



緊急事態宣言が解除されます！

10月1日（金）より、緊急事態宣言の解除が決まりました。解除後の教育活動については、これまで「不可」とされたり、厳しく制限が課せられていたりしていた活動について、一定程度の緩和が図られ、活動の範囲が広がってきます。しかし、今後、学校行事の実施に際しては、3つの密を回避すること、人が集まる場所での注意を含めて、これまで同様に「感染防止対策を徹底する」ことは必須であり、本校においても教職員、生徒、保護者、施設利用関係者等に周知を行い、引き続き感染防止に高い意識をもって臨んでいきます。保護者の皆さまの御理解と御協力をお願いいたします。

「慣れた新しい日常」

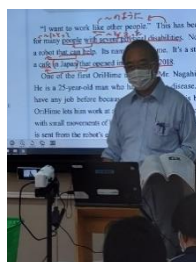
9月も終わりを迎え、ようやく暑さから解放されたような気がします。急な気温の変化に体調を崩している生徒もいます。体調管理に気をつけて過ごしてください。

さて、茗台中学校の生徒たちの、「慣れた新しい日常」があたりまえのこととして、日々の学校生活に浸透しています。

— 毎朝、自宅で検温を行い、その日の体温を健康チェック表に記入し、学校へ登校する。各学年時差登校の中、玄関で手を消毒し、入口のサーモカメラで体表面の温度を測定する。平熱であることを確認し、学年ごとに指定された階段を使い教室へと向かう。教室に入ったら、体温を記入した健康チェック表を提出し、一日が始まる。



教卓の台の上に学校用のノートパソコンを常時設置し、電子黒板やホワイトボードを使用した授業の様子を、オンラインにより配信している。さまざまな事情により、教室で授業が受けられない生徒は、自宅やオンラインのつながる校内の指定された場所で、各自のタブレットを活用して、オンラインによる授業を受けている。



各休み時間では、各自が手洗いを
行い、給食前になると一定の間隔で
手洗い場に並び、念入りに手洗いを
行った上で給食準備にはいる。給食
指導の時間は、全員が前向きに座り、
おしゃべりをせずに黙々と給食を
食べている。

教室以外の理科室や技術室、家庭
科室などで行われる授業は、グル
ープ形式になるので、飛沫を予防
する透明のアクリル板を挟んで授
業が行われている。また、音楽室
では、背丈ほどの透明の仕切りを
主事さんに作ってもらい、吹奏楽
部もそれを活用しながら部活動
を行っている。



始業式、終業式、生徒総会や朝礼
など、アリーナに茗台中生が一同
に集まって行うことができず、ひ
と学年がアリーナに集まるときは、
他の学年は、教室においてオン
ライン配信を視聴している。—



緊急事態宣言が解除されたものの、
新型コロナウイルス感染症につ
いては、デルタ株への置き換わり
が進む中、予断を許さない状況
であると考えています。茗台中
学校においては、新型コロナウイルス
感染症の一日も早い終息を願
いながら、これからも引き続き、
日々の健康観察・検温、三密を
避ける工夫、換気や消毒作業な
どを行い、「文京区版学校感染症
対策ガイドライン（令和3年5月
26日改訂）」に基づき、日々
の学校生活を進めてまいります。
各御家庭の御理解、御協力を
よろしくお願いいたします。

